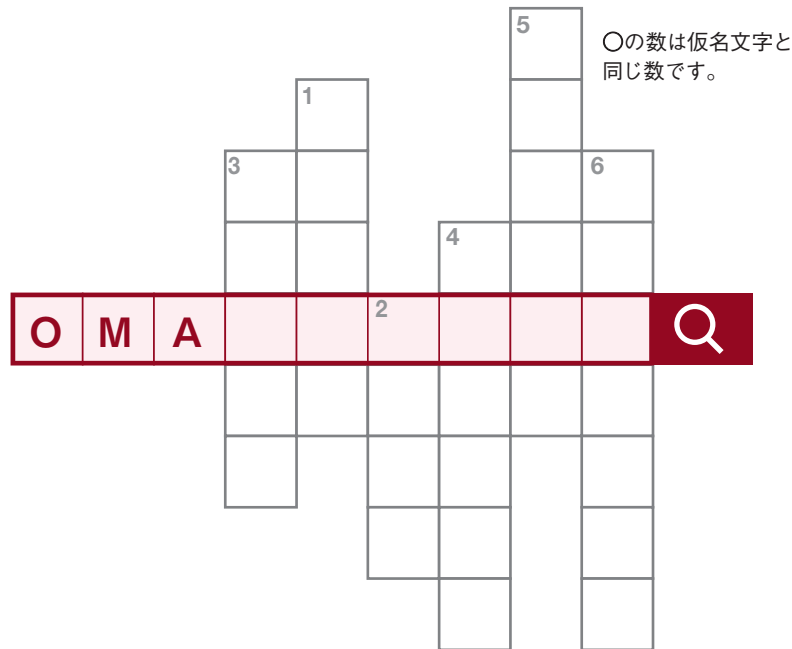


早稲田大学文化資源データベースを検索して謎を解き明かそう！

データベースワードパズル 復刻!

早稲田大学文化資源データベース (<http://archive.waseda.jp/archive/>) は、早稲田大学所蔵の貴重な文化資源を広く世界に向けて公開することを目的としています。様々な検索方法で資料を楽しみながら探してもらうためワードパズルを作成しました。

QRコードまたはURLでデータベースにアクセス。右上のメニューから各項目を選んで検索！



パズルが解けたらOMAはローマ字のまま、キーワードは数字に変換して早稲田大学文化資源データベースで「横断検索」してください。

早稲田大学文化資源データベース



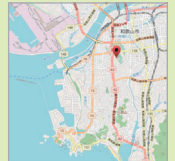
年表の鍵

- 1 「年表」機能で「1401-1500」年代に該当する資料のうち、「加藤諄コレクション」に含まれる資料は○○○○○である。

地図の鍵

- 2 「地図」機能で「和歌山城」と検索すると、「羽衣」、「○○○○」、「融」という3つの能の演目が上演されたことが確認できる。

※地図機能で和歌山城検索後、地図を和歌山県まで移動させよう！
最初の画面では関東近辺の地図しか表示されないのご注意ください。



- 3 「地図」機能で「日比谷公会堂」と検索する。ここで1935年に上演されたオペラは「悲歌劇○○○○○」である。

データベースの鍵

- 4 「3Dデータベース」で「05640」と検索し、画像の下部の「3D:3Dファイル」を押すと能面の3D画像を見ることができる。この能面を裏返すと「蓼川模作 ○○○○○○出目満照作」と書かれている。



※3Dデータベースでは、照明色や背景色を変えることで、夜間に野外で行われる薪能での能面の表情を再現することができます。



- 5 「幻燈データベース」で「41501-211」と検索すると、「大和○○○○○○」の幻燈を見ることができる。このデータベースでは様々な名所旧跡を検索できる。



- 6 「内山基コレクション」で「加藤まさを」と検索すると3件表示されるが、そのうち材質が「紙・水彩」のみと表記されているものは「○○○○○○○○」。